

令和7年度指定管理者適用施設 モニタリング評価調書

No. 56
ID 155407

【施設状況】

施設概要

グループ名称	茶臼山運動施設(茶臼山テニスコート、篠ノ井体育館、茶臼山屋内運動場、茶臼山運動場、アーチェリー場)									
指定管理者名	株式会社フクシ・エンタープライズ						法人番号	9010601006031		
所管課	主	155400	スポーツ課		副					
構成施設	3457	茶臼山テニスコート								
	3478	篠ノ井体育館								
	3524	茶臼山屋内運動場								
	3525	茶臼山運動場								
	648	アーチェリー場								
施設分類	03	施設貸出2型			施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制
施設概要	茶臼山運動場(夜間照明2面)、篠ノ井体育館、茶臼山テニスコート(砂入り人工芝3面)、茶臼山屋内運動場、アーチェリー場									
施設設置目的	市民が健康で生き生きと心豊かな生活を送るため、生涯スポーツの観点から身近にスポーツ・レクリエーションを楽しめる場を提供し、市民の生きがい・健康づくりに貢献するもの。									
基本方針等	指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、全ての利用者に質の高いサービスと、安全で快適な環境を提供することにより、利用率向上を求める。									
主な実施事業	・施設貸出 ・スポーツ教室の開催									

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	株式会社フクシ・エンタープライズ					当該指定管理者の 指定回数	5 回
指定期間	令和4年4月1日	～	令和9年3月31日	5年	当該指定管理者の 管理運営開始日	平成18年4月1日	
指定 管理 者の 健 全 性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。						評価
	特記事項 (問題等があった場合に、 その内容等を記入)						3

2 施設の有効活用

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	利用区分等	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年比	3
	運動場利用者数	人	5,752	7,913	8,212	8,394	102%	
	体育館利用者数	人	18,121	20,041	15,074	15,275	101%	
	テニスコート利用者数	人	8,282	7,843	6,919	6,916	100%	
	屋内運動場利用者数	人	4,633	5,292	3,869	3,630	94%	
	アーチェリー場利用者数	人	1,111	894	962	953	99%	
(特記事項)								
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由			
	市指定事業	・施設利用許可に関する業務 ・施設及び設備の維持管理に関する業務 ・施設の利用の取り消しに関する業務 ・利用料金の収受に関する業務 ・予約システムに関する予約の申請、取り消し、許可書発行業務 ・施設管理全般業務(維持管理点検・清掃等) ・その他、市が必要と認める業務						
	自主事業	・シルバー体操教室 ・シルバーストレッチ ・シェイプアップ教室 ・ラリーテニス ・シルバー筋力アップ ・ブレイクダンス			・キッズビクス教室の実施 ・hiphop教室の実施 ・スポーツウェルネス吹矢を短期スクールとして実施 ・地域のマルシェ実行委員会などと連携した食・文化・スポーツを体験できるイベントを年2回実施			
サービス維持・向上の取組み (広報等)		・利用状況や施設情報などをHPのほか、SNSを活用して配信し、わかりやすい告知を実施 ・ホームページをリニューアルし、閲覧しやすく改良 ・Instagramを開設し、更なる需要獲得に向けた宣伝周知を強化 ・イベント実施による施設誘致の強化、認知度の獲得						

3 利用者評価

区分		内容		評価
利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	利用者アンケート		
	(2) 調査、会議等の内容 ・ペーパーアンケートの設置、配布 ・利用者や地域住民への口答インタビュー			
	(3) 調査、会議等の結果 ・利用者209名から回答を得た。 【スタッフ対応】大変良い(35%)、良い(42%)、普通(17%)、悪い(1%)、大変悪い(0%)、未回答(4%) 【施設について】大変良い(35%)、良い(37%)、普通(15%)、悪い(6%)、大変悪い(1%)、未回答(5%)			
利用者からの評価・苦情等	(1) 良好とする評価 ・施設の予約の際に、手際よく柔軟な対応をしていただきありがとうございます ・初めての利用の際、丁寧にご案内で助かった ・篠ノ井地区の住民が交流できる楽しいイベントを開催してくれた ・子ども向けのスクールを充実させてくれて、遠くまで通うことがなくなり感謝している ・茶臼山スポーツフェスティバルがとても楽しく、是非毎年開催してほしい			4
	(2) 苦情・改善等の要望事項 ＜体育館＞床が滑る・雨漏りなど改善してほしい ＜テニスコート＞エンドライン際が擦れてずれている ＜屋内運動場＞・地面の凹凸・照明LED化してほしい、電気が切れている ＜運動場＞グラウンド外周の草刈の頻度を増やしてほしい、駐車場が狭い			
	《対応措置》 ・体育館の床については、令和7年度に床面ワックス剤を変更した。 ・全施設共通して老朽化が著しい施設であるため、適切な維持修繕を行うとともに、施設機能を継続するための計画的な施設改修等を検討していく。			

4 事業収支

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和7年度)				市の収支				評価		
		年度計画額		収支実績額			令和7年度決算			令和6年度決算(前年度)	
		項目	金額	項目	金額		項目	金額		項目	金額
	指定事業	利用料金	1,621,000	利用料金	1,641,440	歳入	使用料 雑(納付金) 行政財産目的外使用料	236		使用料 雑(納付金) 行政財産目的外使用料	1,132
指定管理料		12,741,000	指定管理料	12,741,000	貸付料			貸付料			
委託料			委託料	0	その他			その他			
販売収入等		194,000	販売収入等	204,439	利益配分			利益配分			
その他収入			その他収入	69,368							
			R6年度補填	10,000							
収入計		14,556,000	収入計	14,666,247	計	236	計	1,132			
人件費		7,131,000	人件費	9,460,149	歳出	指定管理料	12,741,000	指定管理料	12,741,000		
設備管理費		2,004,000	設備管理費	1,928,135		委託料	275,000	委託料	543,950		
備品購入費		62,000	備品購入費	0		需用費		需用費			
修繕費		700,000	修繕費	19,800		役務費		役務費			
光熱水費		3,307,000	光熱水費	3,092,445		使用料・賃借料		使用料・賃借料			
事業費		241,000	事業費	107,195		修繕費		修繕費			
事務経費		701,000	事務経費	623,327		工事請負費		工事請負費	2,258,300		
本社経費		660,000	本社経費	660,000		備品購入費		備品購入費			
その他		750,000	その他	781,395		その他		その他			
			利益配分			R6年度補填	10,000				
支出計		15,556,000	支出計	16,672,446	計	13,026,000	計	15,543,250			
指定事業損益	-1,000,000	指定事業損益	-2,006,199								
(利益配分を除く 指定事業損益)	-1,000,000	(利益配分を除く 指定事業損益)	-2,006,199								
自主事業	収入	1,308,000	収入					2,111,560			
	支出	1,244,000	支出					1,145,625			
	自主事業損益	64,000	自主事業損益					965,935			
損益	-936,000		-1,040,264	差引	-13,025,764		-15,542,118				
人件費比率【人件費(賃金等)／令和7年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)								56.7%			
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由											

5 管理運営全般 ※ すべて ☒ で、「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分		確認内容	チェック欄	評価	
管理運営全般	職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	☒	3	
		配置実績 (うち市内雇用職員数)			総数6名(全員市内雇用) (施設長1名、指導員(施設長代理)1名、受付管理員4名)
		2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか			
		3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか			
		4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか			
	平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	☒		
		2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか			
	経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか	☒		
		2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか			
	施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか	☒		
		2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか			
	セルフモニタリング等	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	☒		
		2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか			

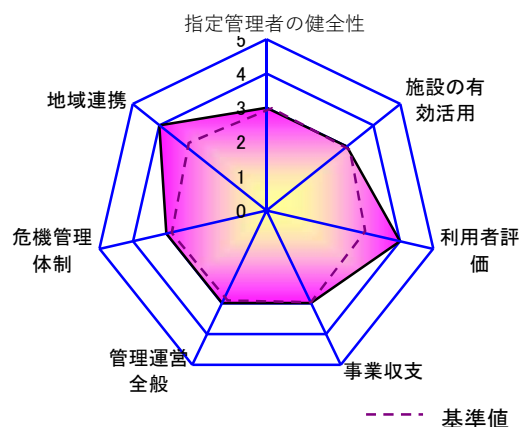
危機管理体制	区分	確認内容	チェック欄	評価
	安全対策	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☒	3
		2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
		3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	☒	
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	☒	
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
	緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☒	
		2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		

7 地域連携

地域連携	評価
地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。	4
協定内容・指定管理者提案 追加された内容、未実施の内容及びその理由	
・地元からの積極的な雇用(100%) ・再委託業務は、地元事業者を最優先する。 ・物品の購入は、地元の事業者を優先に活用する。 ・障がい者就労施設等の積極的な活用。	・市内在住のマルシェ実行委員と共同でスポーツ&マルシェイベントを企画し年2回実行した。

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	合計得点
施設の有効活用	3	12	
利用者評価	4	8	64
事業収支	3	6	
管理運営全般	3	12	
危機管理体制	3	12	
地域連携	4	8	



評価理由	・「3 利用者評価」については、利用者アンケートの結果から、スタッフの対応、大変良い・良いの評価が合わせて80%弱、悪い・大変悪いの評価が1%と利用者から高評価を得ていることから、評価を「4」とした。 ・「7 地域連携」については、市内からの雇用率100%であることや、市内団体と連携を広げ、地域住民が足を運べるイベント等の開催を行ったことなどから、評価を「4」とした。		
取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)
	・指定管理者と連携し、老朽化が進む施設の状況把握に努め、利用者が安全快適に施設を利用できるよう維持修繕等の必要な対応に努める。	体育館バスケットゴール点検を実施し、不具合箇所について、指定管理者と共有し、改善を図った。	
次年度の目標・取組み等 (施設所管課)	・指定管理者と連携し、老朽化が進む施設の状況把握に努め、利用者が安全快適に施設を利用できるよう維持修繕等の必要な対応に努める。		

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

- ・ホームページの整備とSNSの運用により、施設情報の発信を強化した。
- ・腐朽した樹木や枝を伐採、剪定し利用者の安全を確保するとともに、景観を改善した。
- ・テニスコートある樹木の害虫防除作業を行う。
- ・エアコンを設置して、熱中症などの対応に努めた。
- ・管理棟導線のスロープに滑り止めの観点から、人工芝を昨年設置したものを張り直し安全対策に努めた。
- ・自主事業計画を執行するとともに、利用者や地域住民への口答インタビューを積極的に行い、要望やご意見をお伺いした上で利用促進を図る事業を展開した。

② 業務の効率化に対する取組み

- ・業務マニュアルの見直しを行い従業員の接客接遇を強化
- ・日報、月次を遠隔で確認できるようにシステムを構築した

③ その他

(2) 指定管理者業務実施上の課題

- ・古い施設故に施設自体の修繕の金額が多くなってきており、利用者へ不便をかけている。
- また、これ以上修繕が増えないよう日々、業務で自主点検を行っている。

(3) 総合評価

評価基準

- 【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり
【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

B

① 評価理由

- ・体育館の利用促進のため教室やイベントを開催し、今年度7,948名の集客があり、去年と比べ約1000名の利用者が増加した

② 次年度以降の取組み

- ・みらいハッケンプロジェクトのキッズクーポンを活用したスポーツ体験イベントを計画している。
- ・修繕計画を作成し、長野市と協議を行う